

K-BALLET

Daiwa House PRESENTS

Tetsuya Kumakawa

K-BALLET COMPANY

TBS

Spring 2018

ク  
ル  
ト  
カ  
マ

振付家・熊川哲也の最高傑作、  
早くも再演決定!

【芸術監督】

熊川哲也

熊川哲也 Kバレエ カンパニー

Tetsuya Kumakawa  
K-BALLET COMPANY  
20th Anniversary  
Since 1999

## 各メディアでも讚美の声

(2017年10月世界初演時の劇評より)

——主演の中村祥子は輪郭の鮮明な動きと強靱なテクニックで終始、稀代の美女の輝きと存在感を体現した。興味深いのは、進むにつれて振り付けのスタイルと語法が変化するさま。まるで固い彫像が生身の女性になり、その内面があふれ出たかのような。……(中略) いずれもクラシックバレエを土台とした動きだが、語法はその枠を大きく超え、創意と工夫に富んでいる。——

[佐々木涼子(舞踊評論家)  
2017年10月19日 朝日新聞より]

——中でも終幕、自決の場面は忘れがたい。ピラミッドを模した大階段に、全てを失ったクレオパトラが屹立する。次の瞬間、下界を詭然と見据えたままあおむけに身を躍らせるのだ。史実では毒蛇に胸をかませたとされるが、権力の頂点から一瞬にしてかき消える演出の鮮やかさ。圧巻の幕切れだった。——

[斎藤希史子 2017年12月20日 毎日新聞より]

——とりわけその妖艶な美と奸智が際立つのが、同幕(第1幕)第2場。絨毯にくるまれた献上品としての登場という有名なエピソードに始まる、ローマの支配者カエサル(スチュアート・キャッシュ)とのバド・ドゥでは、とろけるような官能と同時に、ついに対等な相手とまみえた英雄的な高ぶりもが伝わってくるよう。(中略)主演の中村祥子は長く強靱な全身のラインの威厳と繊細な細部の表現力で、謎の多いクレオパトラという存在に“顔を与えた”と言える。——

[長野由紀(舞踊評論家)  
2017年10月18日 日本経済新聞より]

——踊りで目立つのは官能的なもの。床で身体を重ね合わせたり、下半身を強調したり。大胆な振りをダンサーたちが表情豊かにこなし、男女の激しい愛や旺盛な生命力を印象付けた。……(中略)青緑の背景にくすんだ金色のアーチをそびえさせるなどしたダニエル・オストリングの舞台美術も見事。豪華で胸を打つ、世界に誇れるバレエが誕生した。——

[祐成秀樹 2017年10月19日 読売新聞より]

——熊川哲也の「クレオパトラ」はKバレエカンパニーの金字塔である。(中略)作品全体から受けた強い印象は、正当な古典を継承する者の血と情熱だった。この点において、ダンサーとしての熊川のキャリアを思わずにいられない。(中略)このバレエのいたるところに、熊川の踊りがある。恐れけもなく宙に身体を投げかける姿、永遠に続くような回転、そして小首をかしげて微妙に胸の内を伝える表現なども。(中略)彼の踊りが脈々と受け継がれているのは間違いない。——

[アン・メーダント(英国舞踊評論家)  
2018年1月号 ダンスマガジンより]

# CLEOPATRA

Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY  
Spring 2018

2018年6/8(金)~17(日)[8公演]

〈お問い合わせ・ご予約〉  
チケットスペース 03-3234-9999  
<http://www.ints.co.jp/>

〈公演に関する詳細〉  
<http://www.k-ballet.co.jp/>

主催: TBS  
特別協賛: 大和ハウス工業株式会社  
協賛: Sugarlady オフィシャルエアライン: ANA  
制作: K-BALLET/TBS

3/18(日) 一般発売開始!

〈チケット取り扱い〉

チケットスペース 03-3234-9999 [チケットスペースオンライン](#) [検索](#)

TBS オンラインチケット [TBS 熊川](#) [検索](#)

Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999

(オペレーター対応: 10:00-17:30) (オーチャードホール公演のみ)

オンラインチケット MY Bunkamura [MY Bunkamura](#) [検索](#) (オーチャードホール公演のみ)

チケットぴあ 0570-02-9999

(Pコード: 東京文化会館 484-532 / Bunkamura 484-531) <http://w.pia.jp/t/k-ballet/>

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター) (Lコード: 32666) <http://l-tike.com/k-ballet/>

イープラス <http://eplus.jp/kumakawa/>

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (東京文化会館公演のみ)

○キャスト予定は2018年2月1日現在。出演者の病気や怪我など、やむを得ない事情により変更となる場合があります。最新のキャスト情報は <http://k-ballet.co.jp/company> にてご確認ください。公演中止の場合を除き、実施するすべての公演に関して、主演者をはじめとするキャスト変更に伴うチケット代金の払い戻し、公演日や券種の変更は原則としてお受けできませんので、あらかじめご了承ください。○公演中止の場合の旅程、チケット送料等の補償はいたしかねます。○本公演は5歳以上の入場が可能です。但し、お席は必要です。○演出上開演後の入場は制限されています。ご注意ください。○開場は開演の30分前。

Photography: Ayumu Gombi / Toru Hiraiwa / Hiromi Seto

# その時、バレエの歴史は確かに変わった——熊川

2017年10月6日。その歴史的瞬間の目撃者となった客席は想像を絶する、そしてあまりに完全無比な芸術との出会いに、御しがたい喝采で沸いた。Kバレエカンパニー設立から18年、数々の名作を送り出してきた熊川哲也が満を持して手掛けた完全オリジナルのグランド・バレエ「クレオパトラ」世界初演である。本作の制作・演出に至る功績により毎日芸術賞特別賞を受賞するなどステージ界最大にして最高の話題作ともなったあの傑作が早くも登場！

## CLEOPATRA

PRODUCTION/CHOREOGRAPHY/SCENARIJ: TETSUYA KUMAKAWA  
MUSIC: CARL NIELSEN SET DESIGN: DANIEL OSTLING  
COSTUME DESIGN: AYAKO MAEDA LIGHTING DESIGN: HISASHI ADACHI  
[演出・振付・台本] 熊川哲也 [音楽] カール・ニールセン  
[舞台美術デザイン] ダニエル・オストリング [衣裳デザイン] 前田文子 [照明デザイン] 足立恒



血で血を洗う権力闘争、抗えぬ官能、ローマの英雄たちとの愛、そして死——古代エジプトの王権・神性の象徴たる蛇の化身クレオパトラが地上に姿を現したその時、ドラマは動き始める。人間離れした強靱なテクニックと繊細な感情表現で圧倒的なカリスマ性を放つ中村祥子。まごうことなき女王でありながら女性的な“顔”を情緒豊かに表出する浅川紫織。熊川にインスピレーションを与えた二人のクレオパトラが再びの競演！

Kumakawa's Production of "Cleopatra"

## STORY

紀元前1世紀、エジプトの首都アレクサンドリア。クレオパトラは父王亡き後、弟のプトレマイオス13世と共同で王位に就いていた。事実上、実権を握っているのはクレオパトラだが、プトレマイオスを擁立する官僚たちにより王朝は二派に分裂、熾烈な権力争いが始まる。

ローマの内戦でカエサルに敗れ、エジプトへと逃れてきたポンペイウスをクレオパトラは介抱する。だが、ローマを敵対視する第一派はポンペイウスを暗殺。クレオパトラは自分をも殺害しようと襲い掛かる一派の手を逃れ、王宮から逃亡する。

王座を奪われたクレオパトラは、今やローマきっての実力者となったカエサルを味方につけることを画策する。その身を賈物の絨毯にくるみ、姿を現した彼女の美しさにカエサルは瞬く間に心奪われ、ふたりは恋におちる。一方、プトレマイオス一派はカエサルの暗殺を企てるも、クレオパトラに目撃され、亡き者とされる。

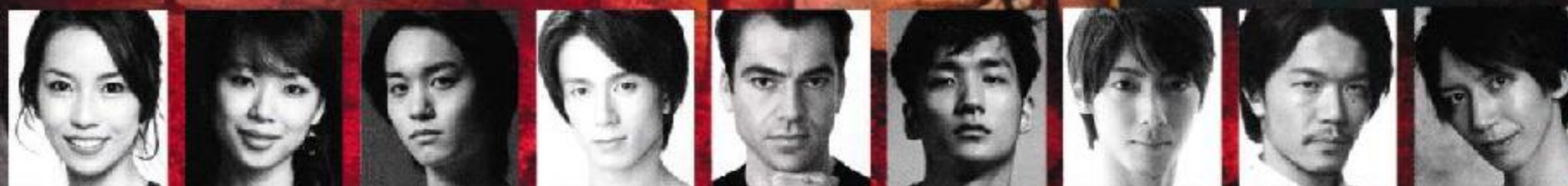
再び王位を手中に収めたクレオパトラは、カエサルによってローマに招かれ、ファラオとして女性として幸福の絶頂期を迎えていた。だが、その幸せは長くは続かなかった。腹心ブルータスらによるカエサルの暗殺、カエサル亡き後のローマで実権を握ることとなったアントニウスとの恋、我こそはカエサルの正統後継者であると主張するオクタウィアヌスとの決戦・・・そして激動の人生を生き抜いたクレオパトラに、最期の時が訪れる——。



歴史上の謎多き女王クレオパトラの激動の半生を独自の視点で描き出した物語構築の鮮やかで並外れた音楽性が引き寄せたと言うべき北欧の大作曲家カール・ニールセンとの出会いの精緻に編み上げられた音楽の、まるでこのバレエのための作曲としか思えぬ完成度。そしてクラシック・バレエの枠組みを時に大胆な創意で押し広げ、時と場所、心情そのままに変容し、鮮烈な色を放ち、ドラマを語りきる振付。そのすべての完璧なる融合——振付家・熊川哲也の大いなる到達点がここに！

# 熊川哲也が生んだ絶世の傑作、再び!

黄金のアーチが縁取る舞台では、床に敷き詰められた紺碧の帆布と巨大な大階段が変幻自在に形や色を変え、荘厳な王宮から血気にはやる戦場、広大な海までも舞台に出現させる。劇場芸術ならではの魔法が圧巻のスケールで!



浅川紫織 中村祥子 山本雅也 篠宮佑一 スチュアート・キャンディ 堀内将平 栗山 廉 遅沢佑介 杉野 慧

会場	東京文化会館 大ホール					Bunkamura オーチャードホール		
日程 開演	6/8(金) 14:00	6/8(金) 18:30	6/9(土) 12:30	6/9(土) 17:00	6/10(日) 13:30	6/16(土) 14:00	6/16(土) 18:30	6/17(日) 13:30
クレオパトラ	浅川紫織	中村祥子	浅川紫織	中村祥子	中村祥子	浅川紫織	中村祥子	中村祥子
プトレマイオス	篠宮佑一	山本雅也	篠宮佑一	山本雅也	山本雅也	篠宮佑一	山本雅也	山本雅也
カエサル	S.キャンディ	S.キャンディ	S.キャンディ	S.キャンディ	S.キャンディ	S.キャンディ	S.キャンディ	S.キャンディ
アントニウス	堀内将平	栗山 廉	堀内将平	栗山 廉	栗山 廉	堀内将平	栗山 廉	栗山 廉
オクタヴィアヌス	杉野 慧	遅沢佑介	杉野 慧	遅沢佑介	遅沢佑介	杉野 慧	遅沢佑介	遅沢佑介

指揮：井田勝大 管弦楽：シアター オーケストラトキョー  
料金(税込)：S席¥15,000 A席¥11,000 B席¥8,000 C席¥6,000 D席¥4,000(東京文化会館のみ)

構築の鮮やかさ。  
の出会いのもと  
成度。